

| 議 長 | 副議長 | 局 長 | 次 長 | 係 長 | 係 | 合 議 |
|-----|-----|-----|-----|-----|---|-----|
| | | | | | | |

産 業 建 設 調 査 会 記 録

平成 27年 8月 7日 (金)
 現地視察後 全員協議会室
 9時 00分 ~ 12時 35分

【委 員】 布施委員長、牛尾昭副委員長

串崎委員、飛野委員、笹田委員、西田委員、牛尾博美委員

【委員外】 足立、小川、佐々木、道下、江角

【議長団】 原田議長、渋谷副議長

【執行部】

(産業経済部) 中村産業経済部長、田村産業経済部次長(兼産業政策課長)、竹中産業振興課長、
 佐々本広島市場開拓室長、川神農林振興課長(併農委事務局長)、吉田水産振興課長、
 石田漁港活性化室長、岡本観光交流課長、倉井産業企画係長

(都市建設部) 下垣都市建設部長、河野都市建設部次長(兼建設企画課長)、吉田建設整備課長、
 宮下地籍調査課長、坂田維持管理課長、佐々木建築住宅課長、吉川災害復興室長、
 中谷建設庶務係長

(金城支所) 吉永金城支所長、芹原金城支所産業建設課長

(旭支所) 田村旭支所長(兼産業建設課長)

(弥栄支所) 細川弥栄支所長、後野弥栄支所産業建設課長

(三隅支所) 斎藤三隅支所長、岡田三隅支所産業建設課長

【事務局】 鎌原書記

議 題

1. 執行部報告事項

(1) 萩・石見空港の利用状況について(産業政策課)

(2) 浜田市プレミアム付共通商品券の応募状況について(産業政策課)

(3) ブランディング実践事業について(産業政策課)

(4) 浜田からの贈りもの情報誌「はまおく」の発行について(産業振興課)

(5) 漁業別水揚げについて(水産振興課)

- (6) 第1回浜田漁港高度衛生管理検討協議会の開催について(漁港活性化室)

- (7) 平成27年度ブータン王国との交流事業について(観光交流課)

- (8) 指定管理施設の決算状況について(金城支所産業建設課)

- (9) 温泉水有効活用事業起業者プランコンテストについて(旭支所産業建設課)

- (10) 旧木田小学校後利用概要について(旭支所産業建設課)

- (11) 公益財団法人ふるさと弥栄振興公社の運営状況について(弥栄支所産業建設課)

- (12) ゆうひパーク三隅の運営状況について(三隅支所産業建設課)

- (13) 市道路線等の現地視察について(維持管理課)

- (14) その他

2. その他

【議事の経過】

[9 時 00 分 開議（東分庁舎前駐車場）]

布施委員長

おはようございます。

ただいま出席委員は7名で、全員出席ですので、直ちに本日の調査会を開催いたします。

それでは、委員の皆様、本日の調査会の流れ等についてご説明いたします。お配りした資料のレジメをご覧ください。本日の調査会では、これから11時頃まで、議題1の（13）市道路線等の現地視察を、資料の後ろに付けております「現地視察行程表」のとおり行い、市役所に戻って、議会全員協議会室において調査会を再開し、レジメのとおり、現地視察を除く12件について報告・説明を受ける予定です。

また、前回の委員会より行っております。今回の報告事項を8月12日に予定されています、全員協議会へ、「提出すべきもの」「資料配布のみとすべきもの」「提出の必要はないとするもの」の決定を、それぞれ執行部からの説明、質疑が終わった、最後に委員の皆様にお諮りいたしますのでよろしくお願いたします。

以上ですが、委員の方から、何か質問等ありますか。（なし）

書記の方から何かありますか。（なし）

それでは、このまま現地へ向かいますので、よろしくお願いたします。

（3ヶ所現地視察）

[視察終了 10 時 35 分]

[帰庁後、10 時 50 分 再開]

布施委員長

調査会を再開します。

1. 執行部報告事項

（1）萩・石見空港の利用状況について

（2）浜田市プレミアム付共通商品券の応募状況について

（3）ブランディング実践事業について

布施委員長

執行部から説明をお願いします。産業政策課長。

産業政策課長

（以下、資料をもとに説明）

布施委員長

委員から何かありますか。串崎委員。

串崎委員

（1）についてです。4、5、6月は良いスタートを切れたということですが、今後7月は昨年と同じで良い方向で行けば良いかなと感じを受けたところですが。訊いてみたいのは、予算ですか、補助金の関係で現在で690万円ということでした。これ3、4ヶ月過ぎた所ですので最終的には予算が2,000万円くらいになるのかなという感じがしますが、どのように見ておられるのでしょうか。

産業政策課長

現在4ヶ月で1,034人です。目標の12万7,000人を達成するためには今の

補助金の利用推移で見ると、大体3,280名くらになるのではないかと見込んでいます。ですので、現予算では不足しますので当然12月議会では何らかの対応が必要だと考えています。

申崎委員

分かりました。ちょっと私は覚えてないんですが、あとの利用拡大促進協議会に払うのが990万円か1,000万円あるみたいでしたので、最終的には3,000万円くらいの税金投入ということになるんでしょうか。

産業政策課長

この浜田市の単独補助以外に、現予算に対して恐らく600万円くらい不足になるかと思っておりますので、これで2,000万円ということになります。それからご指摘のように、今年度は26年度の不足分に対する負担金がありまして、それを予算していますが、当初は900万円を予定していましたが、最終的には利用者が終盤に伸びてきましたので、負担金とすれば797万9,000円で収まりましたので、その辺を合わせた所が、石見空港に対する負担になるかと思っております。

布施委員長

牛尾昭副委員長

その他ありますか。牛尾昭副委員長。

決して目標に対しての実績値が上がっているとは言え、良いとは言えないんですけど、更に政策を打つ必要があるんだろうと思います。そうしないと税金を突っ込んだけど路線維持が出来なかったという、最悪のパターンになるとこのままで行くと見えているので。例えば益田市長を中心にやっておられるわけですけど、益田市長も浜田市長も周辺の首長が集まって、例えば新聞の全ページくらい借りて、この石見空港をどうするかという、例えば政策論議するとか広告も兼ねて。そういう思い切った政策を打たないと難しいと思うんですが、市としては今後、今年の後半についてどのような、12万7,000をクリアさせるための考え方をお持ちなんでしょうか。その辺だけ伺っておきます。

産業政策課長

今後の市としての施策ですが、まずは現在の単独補助事業、現予算では足りない状況になっていますが、この事業を皆さんにしっかりPRし、サポーター企業もしっかり登録するように取り組むことで、萩・石見空港の2便化が継続するような取り組みをしていきたいと思っておりますし、当然今回の単独補助の不足分についてはしっかり補正して対応したいと思っております。

それ以外に萩・石見空港の利用促進協議会、これは関係市町で作っている協議会ですが、そことも連携しながらより利便性の向上に向けて働きかけをしていきたいと思っております。

一つには時間的なこと等もあると思いますが、運行時間ですね、そういったことについても関係市町と協力して航空会社に要請したいと考えています。

牛尾昭副委員長

もう8月に入って残り期間も限られているわけですね。そうすると目標を達成しようと思うなら目玉と言うかサプライズが必要だと僕は思います。ですから事業が仰ったようなことは当然やるべき標準装備だと思うので。益田市長が中心になっておやりになるべきなんだろうけど、今よりもっとサプライズを仕掛けて、県西部の皆さんにこの飛行機に乗ってもらうことがこの路線を維持することなんだと。ただ安くなるから乗ってくれというのではなく、この路線を維持するために皆さん乗ってくださいよという訴えを、首長連中はすべきだと思うんですよ。例えば

最低そういう色んなことをやりながらトータルでいかなかったらやむを得ないけど、やるべきことをやってなくていけないというのは税金を捨てるのと一緒だと思います。これ以上言いませんので、残り時間も限られているので、まず首長が立って旗を振る姿勢は必要だと思います。是非申し入れしておきますのでよろしくお願いします。

布施委員長

その他委員からありますか。ないようなので(2)について、ありますか。笹田委員。

笹田委員

残り133セットはどのような募集をしたんでしょうか。

産業政策課長

セット数は133セットということで、目標に近い数値になりました。平均の応募セット数が6.6となりますので、これを割ると20名ぐらいの予約者数になるかと思います。そうすると第2次の予約受付にしても直売の形にしても、かえって混乱を招くこととなりますので、これについてはこれ以上の予約受付はしない考えです。

ただ、国からいただいた交付金ですので、これを有効活用しなければなりません。今後検討していかねばいけません、ようこそ浜田事業で使うとか、そういうことも考えながら検討してまいりたいと思っています。

笹田委員

今後のスケジュールに「予約分の引き換え販売」とあったので、予約分の他に何かあるのかなと思ったので。折角国の事業とはいえ、お金がかかっていることなので、是非有効活用していただきたいと思います。

産業政策課長

ご指摘のとおり、国の補助金導入事業ですので有効活用を図りたいと思います。

布施委員長

その他委員からありますか。串崎委員。

串崎委員

ちょっと資料について訊いてみたいんですが、単純に3番の「7月31日現在350店舗」になっていますが、この下の店舗数を足せば300しかありません。これはこれで良いんですか。

産業政策課長

そうですね、申し訳ございません。ちょっと数字が違うようですので確認をさせていただきます。

布施委員長

では後でお願いします。

産業政策課長

はい、後で報告させていただきます。

布施委員長

その他委員からありますか。

(「なし」という声あり)

いまの件については、分かり次第また報告してください。では(3)について委員からありますか。笹田委員。

笹田委員

この参加料はどのようになっていますか。

産業政策課長

ブランディング事業については、参加料はいただかないこととしています。それ以外にやっていた、女性のためのセミナーや若者シニアについては負担金をいただいています。これについては企業さんの商品開発という視点で、既にある事業として取り組んでいますので、いただかないということで進めていきます。

笹田委員

この事業費はいくらですか。

産業政策課長

事業費については講師さんの旅費、チラシ印刷費、講師委託料、会場借り上げ料等を含めると、224万円となります。

笹田委員

224万円のお金をかけてこういったブランディング事業をされるという

ことで、是非とも効果が出るように支援していただきたいと思います。

布施委員長

その他ありますか。

(「なし」という声あり)

では3件については以上とします。

(4) 浜田からの贈りもの情報誌「はまおく」の発行について

布施委員長

執行部から説明をお願いします。産業振興課長。

産業振興課長

(以下、資料をもとに説明)

布施委員長

この件について、委員から何かありますか。串崎委員。

串崎委員

私の考えでは多分、280万円くらい資料づくりにかかっていると書いてあったような気がします。どのくらいかかったのでしょうか。

産業振興課長

委員さんが仰るように、経費についてはそのくらいかかっています。それと、これについては一応年間を通して臨時職員を配置していますので、トータルで言うと494万円になります。

布施委員長

その他ありますか。牛尾昭副委員長。

牛尾昭副委員長

業者さんやお客さんからの反応は、どのような感じで掴んでおられますか。

産業振興課長

実数的には、基本的に2ヶ月に1回事業者さんからアンケートを取らせていただいています。件数的には4月5月現在までになりますが、65件程度で、金額的には50万円程度になります。なかなか今まで浜田にこういうものがあることを全く知らなかったというお客さんの声も聞いています。ただかなり色々な通販や色々な展開をされている所については今更という感じでしょうが、大多数にとっては企業名も含めて紹介が来て良いということもありますし、お客さんも特に市内もあります。外に持って出て紹介していますので、そちらからの問合せもかなりあると聞いています。

布施委員長

その他ありますか。

(「なし」という声あり)

ではこの件については以上とします。

(5) 漁業別水揚げについて

布施委員長

執行部から説明をお願いします。水産振興課長。

水産振興課長

(以下、資料をもとに説明)

布施委員長

委員から何かありますか。

(「なし」という声あり)

ではこの件については以上とします。

(6) 第1回浜田漁港高度衛生管理検討協議会の開催について

布施委員長

執行部から説明をお願いします。漁港活性化室長。

漁港活性化室長

(以下、資料をもとに説明)

布施委員長

委員から何かありますか。

(「なし」という声あり)

ではこの件については以上とします。

(7) 平成27年度ブータン王国との交流事業について

布施委員長
観光交流課長
布施委員長
飛野委員

執行部から説明をお願いします。観光交流課長。

(以下、資料をもとに説明)

委員から何かありますか。飛野委員。

先ほど、東京でシンポジウムがありその中で美濃紙、細川紙、石州半紙、脚光を浴びてきている中で、ブータンについては美濃紙も細川紙も関係ない、石州和紙として、浜田としてやっている事業であると考えたら、非常に素晴らしい事業であってますます栄えたら良いなと思います。先ほど最後に、今後の見通し部分は読まれずに割愛されたようですが、この部分に書いてある「原材料の安定確保等々して魅力ある製品、政策等で更なる支援が必要である」と書いてあります。この辺をもうちょっと詳しく聞かせてください。

観光交流課長

現在のところ、浜田から専門家を派遣して手漉き紙技術についてはそれなりに指導して成果も上がっている状況ですが、委員が仰るように例えば楮の栽培等、原材料の安定確保、また手漉き和紙の職人さんはおられますが組織化されていない、個人で活動されている方もいらっしゃると思いますし、国として手漉き紙を作る共同作業場といったものもまだ整備されていない状況ですので、この辺が現在の課題であると考えていますし、これについてはブータン側がどのように考えておられるか、ご意向も踏まえた上で浜田市としてどういうお手伝い出来るのかを、今後考えていきたいと思います。

飛野委員

色々説明がありましたが、原材料の楮についても一部出てきました。現在、私もブータンはよく知りませんが標高2000メートルくらいあるけれども気象的にはよく似ている中で、ここで言う楮の原材料は向こうにはないと私は見えています。それに変わるラフネとかいう材料があるようですが。既にトロロアオイ等の製法、並びにトロロアオイの輸出部分で技術指導されて良い物が出来つつあるという中で、耕地であれ条件が一緒であれば、楮の栽培といった部分での支援、一つの事業というか、足跡が残るようなものをもう一つ考えていけたら、ブータンにももうちょっと変わった紙が出来るといけないかと思います。

観光交流課長

そういった部分も含めてご検討いただけたらと思っています。

原材料、楮等の現地栽培についても、浜田市としてお手伝いできることがあれば、それは前向きに検討させていただきます。

布施委員長

他にありますか。

(「なし」という声あり)

ではこの件については以上とします。

(8) 指定管理施設の決算状況について

布施委員長
金城産業建設課長
布施委員長

執行部から説明をお願いします。金城支所産業建設課長。

(以下、資料をもとに説明)

この件について、委員から何かありますか。まず美又温泉国民保養センターについて。ありませんか。2番目のリフレパークきんたの里について。串崎委員。

| | |
|----------|---|
| 串崎委員 | 先ほど改修の話がありました。多分2,000万円くらいだったと覚えています。それをやられてずっとマイナスになってくるといった点がありますが対応はどのような。2,000万円投入して直してどのような感じになるのでしょうか。 |
| 金城産業建設課長 | 本年度、通常の修繕費の他に2,000万円の予算を付けていただきました。まず一般的にいわれる外装内装でかなり傷んだ所がありますので、まずはそこをやって、イメージアップしたからお客さんが増えるものではありませんが、平成11年オープンですのでかなり、水周りも相当傷んでいるということで、その点を特にさせていただいて。その中で事業者さん側として冷暖房部分ということで、温室的にガラス張りですのでそこをということで、特殊コーディングだけは今年何とかやろうということで。今後大きな、ボイラー等の更新も控えていることもありますので、年次的に私どもとしてはやっていきたいと思っています。 |
| 串崎委員 | それによってこれがだんだんプラスになれば良いことだと感じました。お願いします。 |
| 布施委員長 | その他ありますか。なければ金城ウェスタンライディングパークについてありますか。串崎委員。 |
| 串崎委員 | 米印に「指定管理料を除く」と書いてあります。要するに指定管理料2,000万円くらいでしたか、売上高の中に、どのような計算になっているのでしょうか。 |
| 金城産業建設課長 | 指定管理料を除くというのは、単純に売上だけを掲載しています。指定管理者の方は2,000万円を何部門に振り分けるようになっていると思いますが、単純に前年度と比較するために指定管理料を除いた額を書かせていただきました。指定管理料を振り分けたものは、今はこれには記載していません。 |
| 布施委員長 | その他ありますか。 (「なし」という声あり) ではこの件については以上とします。 |

(9) 温泉水有効活用事業起業プランコンテストについて

(10) 旧木田小学校後利用概要について

| | |
|---------|--|
| 布施委員長 | 2件を一括議題とします。旭支所産業建設課長。 |
| 旭産業建設課長 | (以下、資料をもとに説明) |
| 布施委員長 | (9)について委員からありますか。牛尾昭副委員長。 |
| 牛尾昭副委員長 | 非常に期待している事業です。先般ある業者さんとお会いして、今年本気でやりますという話を聞きました。実質、支所長が言われた29年頃だろうということですが、3,000万はある程度確保するという担保がないと、業者さんもなかなか大変だろうと思います。その辺は行政がこうやってコンテストを呼び掛けるわけですから、充分相手に安心感を与えるように、安心して起業出来るような担保をやる必要があるだろうと思います。 |
| | 今日の色々な報告を聞いて思うんですが、この間お会いした方は安来の方の方ですかね、面白い方で、すごい提案をしますよということでしたが。すごい提案があって旭温泉に一大目玉が出来ると、またきんたの |

売上が落ちたり、美又の売上が落ちるんだろうなど、つい思ってしまいます。そうは言っても各自治区で、自治区の命運をかけて仕掛ける事業がけしからんということにはいかならないと思うんだけど。この事業は僕も「こうやるべきじゃないか」と提案を申し上げて今日に至っているわけであれですが、産業経済部全体を考えた時に新浜田市の中でどうかという、全体のパイが膨らむなら良いけど縮小する中でどうかであるか、違う所で考えないといけないんだろうなど。もう一つは、石見空港もそうなんだろうけど、このエリアにパイを膨らませるような大きな仕掛けを、我々もそうですが議会も行政も一体になってここらで本気で考えておかないと、小出しのプランをしたところで全体のパイの押し上げをしないとどうにもならないわけですから、そうすることが例えば石見空港の利用率アップにもかかると思っています。一般質問しちゃいけないと思うんだけど、議会側も行政側も一緒になって、一つ新しい切り口で、この圏域をどうするのかを考えないといけない時期じゃないかと思えます。駄弁を申しましたが、ご提案ですので一つご検討をお願いします。

布施委員長

その他委員からありますか。ないですか。では(10)について委員からありますか。これは旭支所産業建設課長が言われましたが、9月議会で設置条例を提案するとのこと。この報告内容についての質問においては事前審査に当たらないと思えますが、何かありましたら。西田委員。

西田委員

木田小学校は素晴らしいですが、お考えの中で木田小学校を活用して色々されるんですが、木田地域の良い物が色々あります。木田小学校、正連寺、佐々田懋邸、あるいは木田地域内には素晴らしい古民家もたくさんあります。その中に梨園や温泉、見れば素晴らしい資源の宝庫だと客観的に思えます。木田小学校が拠点施設として、中心となって地域の方々が中心になって、広い意味で地域資源を網羅して活かしていく、そういうビジョンの元になれば一番良いんですが、その辺のお考えはどのようになっていますか。

旭産業建設課長

大変お褒めいただきありがとうございます。我々も非常に良いものがまだまだたくさん残っているということで、この木田小学校はシンボルだと思っています。仰るとおり木田小学校で完結するような取り組みと、木田小学校を中心にして点在する色々な資源を連携する中でここを拠点として使う場合、色々な使い方が出来るだろうと思っています。何より地域の者が同じ思いを持って地域を守りたい、この財産を守りたい、そして多くの方に来ていただいて、その中で交流しながら自分たちも元気になっていきたいという、まずそこが一番大事だと思っていますので、今その辺の気持ちを作る所をやっています。先般も新聞に出ていました、この会場で披露宴をやらせまして、地域の者が一体となって地元食材を活用しながら、地元神社も使いながら、佐々田邸も使いながらということでやらせていただきました。こういったことも含めて色々なことを企画して情報発信して、多くの方に来ていただきたいと思っています。

牛尾昭副委員長

所管委員会の行政視察で川越に行きました。この間結婚された大江さんは川越出身だと聞いたんですけど。川越の歴史を活かしたまちづくりを見ていると、佐々田邸とか、土蔵が残っていますよね。いつかお会いした時に、寄贈して何とか上手く使って欲しいんだけどというお話もあ

りました。例えば木田小学校の裏には山中鹿之助の墓があるとか。Facebookでそれをアップしたら、「え、そんな所に山中鹿之助の墓があるんですか、行ってみたい」という反応もありました。特にこの辺は歴史も絡めた……同僚議員も言ったように木田小学校を中心とした一つのエリアというマップを作られるべきだろうと思います。

それともう一つは、僕は指定管理者に任せるのは非常に良いことだと思います。というのは、春に開校イベントがあって何度か友人に勧めたら、行ったけど閉まっているよねと。今度はそういうことが解消するんでしょうが、イベントのある時しか開いてない。周りは散策出来るけど、一日でも早く、地域がそういうことをおやりになるんでしょうけど、大会社が来た時に、特に遠方から来た人は、行ったけど閉まっていたというのは非常に残念な話なので。限りはあるでしょうがこういったものをもっと開放出来るように。それが指定管理者ということなのかどうか分かりませんが、そういうことをされた方がこの地区にとっては更に光が当たるのかなと。是非歴史を活かしたまちづくりという視点をこの事業に入れていただきたいと思います。宿題でお願いしておきます。

布施委員長
串崎委員

その他委員からありますか。串崎委員。

ここの体育館の隣に古墳か何か有りましたよね。梨園の方から持ってきたとかどうか私も聞いたんですが。その点も何も書いてないんですが、折角ありますのでその辺もどうかなという感じがしています。

あともう一点、食を活用とメインに書いていますが、食と言っても色々あると思います。具体的に何かお考えがありますか。

旭産業建設課長

前段言われた古墳ですが、これは梨園を開発する時に出てきた古墳です。盗掘済みで何もなかったんですが、それはそのまま移転してありますが、確かに何も紹介していなかったの、紹介していただく方向で考えています。

食というのは、昔からある伝統食というのは実際にこれというものがないんです。我々思いつかないんで、今それを高齢者の方を巻き込んで、昔から行事ごとに食べていたようなものをもう一度掘り起こそうということで。少なくとも地元食材を活用しながら過去の伝統行事に合わせた食をもう一度掘り起こして、それをまた色んなおいでいただける方に情報発信して共に体験しようという形で結び付けていきたいと思っています。

布施委員長

その他委員からありますか。ないようですので、ここで暫時休憩します。12時まで、ということでお願いします。

〔 11時 51分 休憩 〕

〔 12時 00分 再開 〕

（ 1 1 ） 公益財団法人ふるさと弥栄振興公社の運営状況について

布施委員長

休憩前に引き続き調査会を再開します。執行部から説明をお願いします。弥栄支所産業建設課長。

弥栄産業建設課長

（ 以下、資料をもとに説明 ）

布施委員長

委員から何かありますか。牛尾昭副委員長。

| | |
|----------|--|
| 牛尾昭副委員長 | ここだけの話ではないんですが、逆に執行部に訊いてみたいんですけど、三セク含めて指定管理施設含めて、プレミアム商品券を利用した誘客についての計画を持っておられる所はあるんですか。分かれば教えてください。質問の意味が分かりますか。プレミアム商品券を使うと更にインセンティブがありますよとか、例えばそういう売りです。そういうことをお考えになっている施設があるんでしょうか。最初に弥栄からお伺いします。 |
| 弥栄産業建設課長 | 施設につきましては、プレミアム商品券を利用された方への特典ということは今の所考えていませんでした。 |
| 金城産業建設課長 | 私ども、プレミアム商品券が出た時にそういうやり方はあるということで、事業者さんにも何とか考えませんかと言っていますが、まだ具体的にどういうものを付けるかは聞いていません。 |
| 三隅産業建設課長 | ゆうひパークについてプレミアム商品券を使った特典については、今の所考えていません。 |
| 旭産業建設課長 | 特には聞いていません。 |
| 産業政策課長 | 今回のプレミアム商品券については、より広く浜田市内、旧郡部も含めて広く各店舗で利用してもらえる、また将来的にもこれが地域通過として育っていくような商品券になればと取り組んでいます。まずは加盟店の募集、各店舗各地域で使えるような環境づくりをしたいと考えています。 現在、商工会議所それから商工会においては、よりプレミアム商品券を地元の商店で使ってもらおうということなので、仕掛けを色々考えていただいています。例えばある商店でこの券を使うと、1枚につき抽選1回、当選すると地元特産品がいただけるとかいった形で、地元の方に利用してもらえるような仕掛けづくりを検討していただいているところです。 |
| 布施委員長 | その他委員からありますか。 (「なし」という声あり) ではこの件については以上とします。 |

(12) ゆうひパーク三隅の運営状況について

| | |
|----------|---|
| 布施委員長 | 執行部から説明をお願いします。三隅支所産業建設課長。 |
| 三隅産業建設課長 | (以下、資料をもとに説明) |
| 布施委員長 | 委員から何かありますか。 (「なし」という声あり) ではこの件については以上とします。 |

(13) 市道路線等の現地視察について

| | |
|-------|--|
| 布施委員長 | これについては最初に申し上げたように、9時より現地視察が済んでいますので、次の議題にうつります。 |
|-------|--|

(14) その他

| | |
|-------|---------------------------------|
| 布施委員長 | その他を議題とします。報告していただきたいと思います。産業政策 |
|-------|---------------------------------|

課長。

産業政策課長

その前に1点、報告の中でプレミアム商品券の資料に間違いがありましたので、訂正をお願いします。委員さんご指摘のように加盟店の状況についてですが、350店舗と下に掲げている自治区の店舗数が違っていました。違っていたのは浜田自治区内店舗数201となっていますが、正しくは251店舗です。訂正をよろしくをお願いします。

布施委員長

では報告事項、浜田沖石油埋蔵調査について説明をお願いします。産業政策課長。

産業政策課長

(以下、資料をもとに説明)

布施委員長

その他委員からありますか。

(「なし」という声あり)

ではこの件については以上とします。

布施委員長

続いて、浜田市と株式会社ポプラとの包括連携に関する調印式について説明をお願いします。産業政策課長。

産業政策課長

(以下、資料をもとに説明)

布施委員長

この件で委員からありますか。牛尾昭副委員長。

牛尾昭副委員長

これ、アプローチはどちらからあったのか、こちらから仕掛けたのか。この包括協定の。

産業政策課長

これについては、現在浜田市も色んな浜田産品の販売促進ということで販路の拡大ですとか、色々取り組んでいるところです。これを有効に進めていくためには行政だけではなく、民間企業のノウハウや組織体制を活用することが、より有効に進むのではないかとということで、双方での歩み寄りでこういった協定締結に至ったところです。

牛尾昭副委員長

分かりました。併せて、より効果を出すように例えばセブンアンドアイホールディングスとかローソンとか、ローソンとポプラは提携しているという話を聞いているので、そうするとポプラがこうなるとローソンでもそうなるのかなど。もっと拡大してやっていただくべきだろうと思います。特にセブンアンドアイホールディングスは巨大企業ですから、是非こちらから営業してでも包括協定して貰えるようにおやりになるべきではないかと思います。

布施委員長

その他ありますか。なければ3点目、ユネスコ無形文化遺産「和紙：日本の手漉き和紙技術」認定書伝達式についてお願いします。観光交流課長。

観光交流課長

(以下、資料をもとに説明)

布施委員長

委員から何かありますか。

(「なし」という声あり)

ではこの件については終了します。

以上、報告については終了しました。最初に言いましたとおり、今日執行部から報告がありました中で、全員協議会へ提出すべきもの、資料配布のみとすべきもの、提出の必要がないものの決定をしたいと思います。

- (1) 資料のみ提出
- (2) 資料のみ提出
- (3) 資料のみ提出

- (4) 資料のみ提出
- (5) 資料のみ提出
- (6) 報告すべきもの
- (7) 報告すべきもの
- (8) 資料のみ提出
- (9) 報告すべきもの
- (10) 報告すべきもの
- (11) 資料のみ提出
- (12) 資料のみ提出
- (13) 不要
- (14) 浜田沖石油埋蔵量調査＝資料のみ提出

浜田市と㈱ポプラとの包括連携に関する調印式＝資料のみ提出

ユネスコ無形文化財の遺産認定書伝達式記念シンジウムについては教育委員会から報告することになっていきますので、産業建設でもそのように取扱います。よろしくお願ひします。

2. その他

布施委員長

以上で全て終了しましたが、その他の項目で執行部の皆さんから何かありますか。

(「ありません」という声あり)

委員からありますか。牛尾昭副委員長。

牛尾昭副委員長

君市踏切の問題について、一部議員がFacebook等々で色々情報発信をされているとか、自分でペーパーを作って配布されているという状況があります。執行部とすれば、議員が間違っただけの情報を流すことがあってはならないと思うので、いずれかの場所で正確な情報を。今日は議長も出席されておりますが、例えば全協のような然るべき場所で、正しい情報を流していただかないと。一部議員による偏った視点が、文書によって配布される、もしくはFacebookでアップされるのは非常に問題があると思っています。しっかりとした姿勢を市として是非見せていただきたいと思っていますので、一応申し上げておきます。

布施委員長

是非ともそのような配慮でお願いしたいと思うんですが。都市建設部長。

都市建設部長

確かに先般、地元説明会の時にそういったことを配られて。その前から配っておられたということで、我々もそれは目にしています。そういったご意見を言っておられまして。これはまだ、今から測量をして設計等に入っていきます。当然我々の方は基本的な考え方というのは持っています。色んな公費、維持管理費について、一定の方向性は持っていますが、色んな案の一つとしてそういったこともあることはあるので、色んな案を全部否定するものではありませんので、一つそれを理屈で説明して行って、最良の案に絞っていきたいと考えています。

布施委員長

よろしくお願ひします。その他ありませんか。ないようですので、執行部の皆さんはご退席いただいて結構です。

なお委員の皆さんは、継続審査となっていますT P Pの件についてと、

行政視察の報告がありますので、今しばらくお付き合いをお願いします。

《 執行部退席 》

継続審査となっていますT P Pの、現在の状況について、農林振興課より資料提供をいただいていますので、目を通していただき、各自9月定例会の陳情について成否を決める必要がありますので、この資料を見ていただき勉強していただくということと、そして今朝の新聞ですが、本来なら今月末にもう一回会議をして、大筋合意に持っていくようなことを言っていました、今月の会議は延期になって来月になるということです、もう少し不透明なことがあります。それについては皆さん方ご存知だと思っんですが、最終的に合意に至ってないのは知的財産、中でもバイオ医薬品の開発データの保護期間と乳製品、二つの分野で対立しており、最後まで解消されてないということで、今T P P問題は棚上げ状態です。しかしながら主要5品目については少しながら前進していますので、その結果も皆さん方、情報誌や新聞紙に出ていますので勉強していただき、9月定例会の委員会にてその件について採決出来るように、またご意見をいただいておりますのでよろしくお願いいたします。

そしてもう一つ、議長宛てに要望書の提出が毎年のことですが県道179号線。今日は市道路線の廃止と認定の所で浜田第2ダムの所を通りましたが、県道黒沢安城浜田線の改良促進、長見地区協議会及び弥栄地区協議会より要望書が出ています。それを一読いただき、資料を配っていますのでご覧いただきたいと思っています。これが議長に要望書として出ています。

その他、8月27、28日にかけて予定しています、行政視察について事務局より説明がありますので、お願いします。

(以下、資料をもとに説明)

これを世話してくださった牛尾昭副委員長、何かありますでしょうか。かねてから、岡山理科大学へは日帰りでもということがありましたが、せっかくです。他に良い行政視察先がないか探していたのですがなかなかなくて、今回、浜田ではスマと言って地元でも猫またぎで誰も見向きしなかったのですが、大きくなればおいしいという魚ですが、愛媛大学南予水産研究センターでは、完全養殖を目指した研究をされていますのでここを視察する予定にしております。

それでは皆さんよろしくお願いいたします。8月27日8時半出発ですから、最低でも10分前ですか。そしてこのたびは途中に乗ることはないですから、皆さん市役所集合でお願いします。

他に委員からありますでしょうか。

(「なし」という声あり)

ないようですので、以上で産業建設調査会を終了します。ご苦勞様でした。

鎌原書記
布施委員長
牛尾昭副委員長

布施委員長

[12 時 35分 閉議]

浜田市議会調査会規程第6条の規定により、ここに調査会記録を作成する。
産業建設委員長 布施 賢司 ⑩